

山口まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

山口地域

令和元年9月27日開催

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>① 今月9月に、市議会議員選挙が執行されました。市会議員の選挙で、投票率が約55パーセントでは大変低く残念に思います。投票所が統廃合され、少なくなったことや、政治が市民から離れてきていることも影響しているのかなと思います。市長はどのように考えているのでしょうか。</p>	<p>選挙管理委員会</p>	<p>9月の市議会議員選挙の投票率は55.31パーセントと残念な結果でありましたが、直前7月の参議院議員通常選挙は60.19パーセントでありました。全国的に投票率が低迷している中、平成25年通常選挙は58.10パーセント、平成28年は59.47パーセントと参議院議員選挙を比較しますと微増しており、統廃合の影響だけとは考えられません。期日前投票の割合が著しく伸びており、さらに投票環境の向上を図ってまいります。</p>
<p>② 昨年の12月に松田医院が閉院しました。これまでは、マムシなどの毒蛇や蜂の被害にあった場合、松田医院で処置していただきましたが、松田医院の閉院に伴い、どこの医療機関で治療していただけるのか心配しています。</p> <p>山口地域から近いところで、血清等を保管している医療機関はどちらになるのでしょうか。</p>	<p>健康課 天童市民病院 消防本部</p>	<p>マムシなどの血清については、天童市民病院や天童温泉篠田病院に保管しています。また、蜂の被害にあった際には、天童市民病院において治療を受けることができますが、直ちに対応する必要があることから、救急車を呼んでいただくことも必要になると思われれます。</p> <p>なお、毒蛇や蜂などの被害に対する治療については、医療機関が対応することとなっていますので、御理解をお願いします。</p>
<p>③ 松田医院が昨年12月に閉院し、近くに通える医療機関がありません。そのため、市内の医療機関に通うにはドモスが便利になります。しかし、高齢者の中には耳が遠く、電話予約ができない方や、制度を理解することが難しい方もいます。</p> <p>現在のドモスは、行き先を1か</p>	<p>生活環境課</p>	<p>予約制乗合タクシー「ドモス」は、電話のほか、ファックスやメールなどでも予約が可能です。</p> <p>山口地域の方については、自宅から指定目的地まで移動した後、定路線型に乗り換えての移動も可能です。ドモスの利用方法を知っていただくため、地域説明会やいきいき講座などを開催し、個別</p>

山口まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

山口地域

令和元年9月27日開催

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>所しか選べません。ドモスを利用できるのはうれしいのですが、田舎の不便な所にこそ、定路線型をお願いできないでしょうか。</p>		<p>具体的に乗り方の説明を行っていますので、詳しくは生活環境課にお問い合わせください。</p> <p>将来的には高齢者がさらに増え、その足の確保が大きな課題となります。今後非常にコストの高い事業になると見込まれているだけに、できるだけ効果的な事業となるよう、現在の事業にプラスしたり、あるいは制度を見直したりして検討していきたいと考えています。</p>
<p>④ 先日、山口地区でも敬老会が開催されました。山口地区敬老会の対象者は約600人で、このうち参加者は、対象者の1/4程度で年々減少しています。敬老会を運営するために、参加者と同じくらいの人数が、敬老会を支えています。</p> <p>参加者が少ないのは大変残念です。現在の状況を考えると、今後の敬老会のあり方を検討すべきでないでしょうか。</p>	<p>社会福祉課</p>	<p>敬老会の開催方法については、各地区で色々な形態で行っていただいています。山口地区においては、地域社会福祉協議会や町内会を中心とした実行委員会を組織し、山口小学校体育館を会場に開催していただいています。どの地区も招待者は増加しており、運営いただく方の負担は増している状況です。</p> <p>昨年、一昨年と全ての敬老会終了後に、運営団体の代表の方との意見交換会を行いました。参加率の増減や、運営についての課題は、各地区様々のようです。地区全体での開催が難しくなり、分館単位で開催している地区もあります。意見交換会で出された内容を検討し、翌年の敬老会に生かせるようにしていきたいと考えています。御指摘のように、今後の敬老会のあり方については、これからも対象者が増加することも踏まえ、招待者の年齢や開催方法</p>

山口まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

山口地域

令和元年9月27日開催

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
		<p>など、見直すための検討が必要だと考えています。</p>
<p>⑤ 2～3年前からリンゴの黒星病が発病し、今年は大発生しています。</p> <p>黒星病大発生の原因の1つとして、耕作放棄地が病虫害の巣窟になっていることがあげられます。市内の関係者が会合を開いて協議しても、黒星病や耕作放棄地の対応についての決定的な解決策は出なかったようです。</p> <p>年々、農業従事者が高齢化し、耕作放棄地が増える傾向にあります。病虫害を無くす対策と耕作放棄地を無くす対策について、市の考え方や対策についてお聞きします。</p>	<p>農林課 農業委員会</p>	<p>耕作放棄地を無くす対策について、市では、遊休農地の実態調査を、農業委員、農地利用最適化推進委員、地区の農業団体の代表から御協力をいただき、毎年7月に調査を行っています。実態調査後には、所有者への指導、農地の貸し借りや売買などの意向調査などを行い、解消に向けた指導を行っています。</p> <p>遊休農地解消対策事業としては、遊休農地を5年以上借り受けした方が抜根整地や構築物の撤去などを行う際の費用を補助する事業で、昨年度は10件の利用があり、2.2ヘクタール解消しました。</p> <p>このように解消に向けた事業を行っていますが、高齢化による離農等によって毎年10件以上が新たに発生している状況です。遊休農地を増やさないためには、農地の賃借を進めていくとともに、後継者や新たな人材の確保も必要です。今後も、遊休農地の解消や拡大防止に努めてまいりますので、御理解・御協力をお願いします。</p> <p>黒星病の発生状況は県全体に広がり、特に天童市や東根市など村山地域が多く発生しており、市内の地域でも差があるようです。そのような中、9月9日に県主催の黒星病対策会議があり、その対</p>

山口まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

山口地域

令和元年9月27日開催

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
		<p>策としては、十分な薬液量を散布することや、樹間を広くして枝が込み合わないよう整理すること、散布間隔・散布回数を守ること、さらに来年のために被害落葉を収集して処分することなどが有効とのことでした。</p> <p>市では、県や農業委員会、農協、実行組合、果樹部会と話し合いを重ね、黒星病の被害を無くすために、遊休農地など管理されていないリンゴの樹木への対策などを検討しているところです。</p> <p>また、今後も、県、農協、生産者組織などの関係機関と連携を図りながら、黒星病の撲滅に向けて対応してまいります。</p>
<p>⑥ 山口地域の山間では、クマ・イノシシ・サルなどによる、農作物の被害が深刻です。対策として、電気柵を設置していますが、農業従事者が高齢になり、電気柵周辺の草刈りなどの管理が困難になってきている農家もあります。</p> <p>また、一部分だけを囲っても、対策が未整備のところから鳥獣の侵入を許してしまっているため、山口地域の山際一帯に電気柵やフェンス等を設置する取組みに対する補助制度があるのかお聞きします。</p>	<p>農林課</p>	<p>鳥獣による農作物の被害防止を図るため、市では電気柵の設置について補助率9/10で助成を行っています。今年度は補助金の予算を大きく増やして、延長約10キロメートルを整備しています。</p> <p>山際に共同で柵を設置する場合は、地権者など地域の皆様の協力が必要で、管理するために、地区で協議会を立ち上げていただくこととなります。地域で設置する資材の補助はありますが、協議会で設置する費用や維持管理する費用（修繕・更新等）、草刈等の共同作業が必要となります。</p> <p>鳥獣被害防止のためには、今後とも地域の皆様と、関係機関とが一緒に連携していくことが大切</p>

山口まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

山口地域

令和元年9月27日開催

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
		<p>でありますので、御理解と御協力をお願いします。</p>
<p>⑦ 昨年10月、県・市・県議・市議・区長等の合同で実施した乱川・押切川中流改修委員会合同現地巡視の際に、県にお願いした次の案件です。</p> <p>昨年、押切川の支障木除去を県にお願いしたのですが、未だ対応がなされていないため、市から県に対処をお願いしていただけないでしょうか。</p> <p>依頼案件は押切川上山口橋下流及び二子沢橋上流左岸の河床に生えているヤナギの木の伐採処理についてです。上山口橋下流のヤナギ、二子沢橋上流のヤナギやニセアカシアは橋梁より高くなり、景観も良くないうえに、大雨の際、ヤナギ・アカシアに流木等が引っ掛かり、溢水の危険性もあるため御対応をお願いします。</p>	<p>建設課</p>	<p>押切川の管理者である山形県では、平成29年度より、河川の流下能力の向上のため、堆積土砂を取り除く工事や支障木の伐採を行っていただいています。</p> <p>押切川の支障木除去については、市からも引き続き県へ要望を行ってまいります。地域の意見を直接河川管理者へ伝えることが重要であると考えています。</p> <p>なお、今年度の合同巡視は10月25日に実施しましたので、その際に改めてお願いしました。</p>
<p>⑧ 道満では、多面的機能支払交付金を利用して、水路管理をしています。その一環として、地域の子ども会育成会と一緒に、川や水田の生き物調査を行っているところです。10年前は、乱川から引いてきた水路に、かなりの魚がいましたが、3・4年前から魚の数が減ってきて、今年は魚の姿は皆無という状況でした。</p> <p>この水路周辺には、サギの姿を見かけるので、このサギが魚を食べつくしたのが原因で、魚がいなくなったのではないかと考えてい</p>	<p>農林課 生活環境課</p>	<p>道満せせらぎ会の皆様には、毎年、地区内の水路に生息している生き物調査と水質検査を行っていただいています。今年度も小学生が4班に分かれ調査を実施し、ドジョウやヤゴなどの生き物を多数捕獲していますが、子どもたちの捕獲の仕方によってばらつきがあり、正確な生き物の数を把握することは難しい状況です。</p> <p>多面的機能支払交付金を活用し、生態系保全の観点から減少している魚類等を放流することも可能ですので、活動を計画する場</p>

山口まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

山口地域

令和元年9月27日開催

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>ます。家庭の池の金魚やコイもサギの被害を受けていると聞いています。</p> <p>道満以外の地域におけるサギ被害の情報を市が把握していれば、その状況などを教えてください。</p>		<p>合は農林課に御相談をお願いします。</p> <p>サギの情報については、天童北部地域でアオサギの鳴き声に関する相談が寄せられています。サギ類による被害を防ぐ一般的な対策として、追い払いの実施や、池へのテグスの設置などが考えられます。しかし、絶対的な効果があるとは言えませんので、対応につきましては、皆様と一緒に検討していきたいと考えています</p>
<p>⑨ 荒井原地内の市道猪野沢街道線は、砂利道で凹凸があり、走行すると非常に揺れます。この市道と交差する農道は、平成26年度に整備され大変良い道路になったため、比較するとこの市道の状態が悪いのに驚きます。</p> <p>この市道は東根市に通じる道路で、道路周辺には優良な果樹園が広がっています。鳥獣被害を防止するため電気柵を整備している箇所も多々あり、砂利道のために、車で走行すると、飛び石や電気柵との接触する危険があります。</p> <p>市道の拡幅までお願いするわけではないのですが、舗装程度はお願いできるでしょうか。</p>	建設課	<p>市道整備については、幹線道路は3年ごと、幹線道路以外の生活道路は5年ごとに市道整備計画の見直しを行っており、整備の重要性や効果、難易度、地域の協力状況、そして市全体のバランスなどを総合的に検討し、市道整備の優先順位を決定しているところです。</p> <p>山口地区からは、本路線を含めた市道7路線の整備要望をいただいております。現在、市道小原線などについて、整備を進めているところです。御要望いただきました路線につきましては、今後、市道整備計画の優先順位や緊急性などに基づき、検討を行ってまいります。</p>
<p>⑩ 荒井原地域には21軒あり、このうち、5軒が単身世帯です。高齢化が進行しているので、仕方がないことですが、一番困っているのは、人口の多い他の地域と同じように、市から様々な団体の役</p>	生涯学習課 危機管理室	<p>老人クラブや婦人会など、地域において社会教育活動や福祉活動を実践している団体が、会員数の減少や会員の高齢化等の理由により、活動が困難となっていることは、山口地域だけでなく各地</p>

山口まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

山口地域

令和元年9月27日開催

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
<p>職が回ってくることです。</p> <p>市から依頼される役職については、将来に向けて臨機応変に、最小限の役職に抑えるなどの対応をしていただくことはできないでしょうか。</p> <p>例えば、地域防災などはもう少し充実させて、他の団体は最小限にするとか、市からの指導はないでしょうか。以前は、荒井原にも青年団、若妻会、婦人会などの各種団体がありましたが、今年は子ども会育成会までもなくなりました。</p> <p>たくさんの役職があると、みんなやりたくないという状況です。このままだと地域運営も心配されますので、できるだけ市役所からの依頼は少なくしてもらえないでしょうか。</p>		<p>域の共通の課題となっています。</p> <p>第七次天童市総合計画の将来都市像「ともに明日をひらく てんどう」のとおり、これからの時代は、行政だけではなく、市民の皆様と一緒に取り組んでいかなければならないものと考えます。</p> <p>市では、地域の実情に応じて、老人クラブ、婦人会等の団体の支援や地域活動のコーディネートは、地域活動の拠点である市立公民館をとおして行っていきたいと考えています。</p> <p>また、近年の災害リスクの増大により、地域をみんなで守る自主防災会の活動がますます重要になってきています。自主防災会の活動につきましては、危機管理室で支援を行なっていますので、遠慮なく御相談ください。</p>
<p>⑪ 児童の通学路にグリーンベルトがありますが、一部、雑草で覆われて見えない箇所があります。この雑草を除去するのは、市役所でしてくれるのか、地域なのか、それとも学校なのかどちらになるのでしょうか。</p>	<p>生活環境課 建設課 教育総務課</p>	<p>市では、道路パトロールを実施しながら、道路施設の維持管理を実施しているところですが、対応路線が多いことから、歩行者や車両が多く行き交い、伸びた草が通行の支障となると思われる路線を優先的に実施しています。</p> <p>この度の御提言のように雑草等が繁茂し、道路通行に支障が出るような箇所がある場合は、お手数ですが建設課に御連絡いただければ、現地を確認し、草刈りなどの対応を行ってまいります。</p> <p>今後も、地域の皆様方との協働により、市道の維持管理を図って</p>

山口まちづくり懇談会の提言に対する対応状況

山口地域

令和元年9月27日開催

市民のこえ	所管課等	回答及び対応状況
		<p>まいりたいと考えていますので、御理解と御協力をお願い申し上げます。</p> <p>なお、この度御提言いただきました箇所につきましては、10月2日に草刈りを行いました。</p>